

新エネルギー活用調査特別委員会会議録（要点筆記）

令和 4 年 7 月 6 日（水）

午前 10 時 00 分 開会

○芳金秀展委員長

ただいまから、新エネルギー活用調査特別委員会を開会します。

協議第 1、調査事項についての（1）「委員会の方向性について」を行います。

本テーマ「新エネルギー活用調査」に至った経緯を説明させていただき、この委員会の方向性については現在試案していることをお伝えさせていただきます。

まず、テーマに至った経緯については、半田市においては 2016 年にバイオマス産業都市構想から始まり、本年 1 月にはゼロカーボンシティはんだビジョンが策定されました。今、半田市内には 3 つのバイオマス発電施設と 7 つのメガソーラ施設の設置があります。また、昨年の統計になりますが、半田市のバイオマス発電所の発電容量は全国 2 位でした。今年度の統計は未だ確認できていませんが、全国の中でも有数のバイオマス発電の発電力を半田市は持っているという背景があります。

この新エネルギーというものを活用していくことは、半田市の特徴を活かしていくことになりすし、どういったメリットまた、他市町と比べて優位性になっていくのかを調査することに意義があるのではと言う事から本テーマで特別委員会を開催させて頂きたいと思えます。

そこで、令和 3 年度の建設産業委員会でもゼロカーボンシティについて閉会中の調査事項でされていますので違った観点で調査を進めていきたいと思っています。

本委員会の方向性について 5 つの過程を考えています。レジユメにも記載していますが、1 つ目に、ゼロカーボンシティの実現に向けてと言う事で、色々な事業計画はありますが、特に松堀町エリアにあるゼロカーボンシティ促進エリアというビジョンがありますので既存の半田運動公園、半田卸売南部市場、また今後建設される新半田病院や防災倉庫を中心に促進エリアとして新エネルギーが活用できないかと考えています。また、2 つ目に災害対策として必要なインフラを整えていくための新エネルギーの活用ができないかと言う事で、災害に強いまちづくりを想定しています。他にも半田市には大きなバイオマス発電施設として半田市内にはサミット半田パワーと CEPO 半田バイオマス発電所が 臨海部の方にありますのでそちらの電力を災害に強いまちづくりに向けて市内で活用できないかということ調査していけたらと考えています。

3 つ目の地域内経済循環の確立についてですが、年間で 300 億円くらいのエネルギー費用と言うものが半田市から外に出ているとのデータがあります。エネルギー全般ですのでガソリン、燃料、電気など含んだものになりますが、数パーセントでも市内に経済循環をさせることで市内にも経済効果があると思えます。

4 つ目の企業誘致については、市内 2 か所で工業立地を進めている場所があります。こちらの企業誘致の一つのインセンティブとして市内新エネルギー（再生エネルギー）を供給することができるということが整備できればゼロカーボンを宣言している企業や SDGs を宣言している企業が進出してくるきっかけになり、メリットのある施策になるのではと言う事を想定しています。

5 つ目の推進組織について、今は市民経済部環境課がゼロカーボン、新エネルギーに関しても担当課と

いう事でやっていただいておりますが、新エネルギーについては非常に幅広い可能性を秘めている事業になりますので、課をまたいだプロジェクトチームであったり、別部署であったりの必要性を調査したうえで提言に繋げていけたらと考えています。

このような5つの方向性をもって委員会を進めていきたいと考えていますが、皆さまからご意見を頂戴したいと思います。

暫く休憩します。

休憩 10時08分

再開 10時25分

○芳金秀展委員長

委員会を再開します。

休憩中に委員会の方向性について皆さんから様々なご意見をいただきました。ありがとうございました。この頂いたご意見を基に方向性を固めていきたいと思います。このことについて、他にご意見等がありますか。

【「なし」との声あり。】

○芳金秀展委員長

ないようでしたら、この件については終わります。

次に、(2)半田市の現状についてを行います。

本日は参考資料として、資料1「ゼロカーボンシティはんだビジョンの概要版」をお配りしています。資料2は、ゼロカーボンシティはんだビジョン（本篇）の再生可能エネルギーの導入状況をお知らせするものです。資料については、環境課長より説明いただきます。

暫く休憩します。

休憩 10時27分

再開 10時55分

○芳金秀展委員長

委員会を再開します。

環境課長からゼロカーボンシティはんだビジョンについてのご説明をいただき、委員の皆さまからもご指摘やご質問をいただきました。委員会でも現状をきちんと把握していくことは必要なことだと思います。例えば、公共施設の屋根にソーラーパネルを載せた場合にどれくらいの発電ができるかとか、今現状でできる所・できない所などについて、皆さんと情報共有ができればと思います。今後についても、ご指摘やご意見などがあれば随時教えてください。

この件について、他に何かありましたらお願いします。

【「なし」との声あり。】

○芳金秀展委員長

ないようでしたら、この件については終わります。

次に（３）「今後の検討事項・視察などの日程について」を行います。

暫く休憩します。

休憩 10時56分

再開 11時02分

○芳金秀展委員長

委員会を再開します。

では、視察後までのスケジュールについては、ただいま確認したとおりとなります。

この件について、ご意見等がありますか。

【「なし」との声あり。】

○芳金秀展委員長

ないようでしたら、この件については終わります。

次に（４）「その他について」を行います。

その他、何かある方はいますか。

【「なし」との声あり。】

○芳金秀展委員長

ないようですので、以上で、新エネルギー活用調査特別委員会を閉会します。

次回は8月9日（火）の臨時議会終了後から開催しますのでご予約をお願いします。

お疲れ様でした。

午前11時03分 閉会